

## 基本練習問題 2-1

<解答>

(1) 4/ 8	(借) 材	料	343,400	(貸) 買 掛 金	340,000
				現 金	3,400
(2) 4/12	(借) 仕 掛 品	202,000	(貸) 材	料	242,400
	製造間接費	40,400			
(3) 4/16	(借) 材	料	97,000	(貸) 買 掛 金	96,000
				現 金	1,000
(4) 4/21	(借) 仕 掛 品	138,600	(貸) 材	料	158,400
	製造間接費	19,800			

### 【解説】

(1)は、引取運賃も材料の購入価格に含めて次のように計算することに注意する。

$$8,500 \times 40 + 3,400 = 343,400 \text{ 円}$$

(2)は、(1)より材料Aの購入単価は  $343,400 \div 8,500 = 40.4$  円であることに注意する。素材（直接材料費）と補助材料（間接材料費）として消費された数量に40.4をかけて計算する。

(3)も(1)と同様に、引取運賃を購入価格に含めて仕訳を行うことに注意する。

$$2,500 \times 38.4 + 1,000 = 97,000 \text{ 円} \quad \text{※購入単価は } 97,000 \div 2,500 = 38.8 \text{ 円}$$

また、本問では移動平均法によって消費単価を計算していることから、材料購入時の仕訳に加えて、移動平均法による新たな平均単価を計算する必要がある。ただし、ここで計算した新たな平均単価を実際に使うのは(4)である。

(1)で購入した材料Aは(2)で6,000個消費されているため、(3)の材料購入前の時点で、材料Aは2,500個（購入単価40.4円）残っている。したがって、(3)で新たに購入した材料2,500個（購入単価38.8円）を加えて、平均単価を計算すると、次のようになる。

$$(2,500 \times 40.4 + 2,500 \times 38.8) \div (2,500 + 2,500) = 39.6$$

(4)(3)で計算した平均単価39.6円の材料Aを主要材料として3,500kg、補助材料として500kg消費したため、次のように計算される。

- ・直接材料費（仕掛品）： $39.6 \times 3,500 = 138,600$  円
- ・間接材料費（製造間接費）： $39.6 \times 500 = 19,800$  円